

Tips 4 – 一括で名前を変換

これは、Tony Withers 氏の Forum の投稿を日本語で解説したものです。
Tony Withers 氏の貢献に感謝いたします。

はじめに

これは複数のウェーブ名、変数名、文字列、データフォルダ名を一括で変更するためのプロシージャです。
ワイルドカードを使って名前の一部を置き換えたり、プリフィックスやサフィックスなどを一括して付与することができます。

似たような名前のデータファイルを大量に処理するときに、名前を整理したい方は、このプロシージャを読み込んでおくと便利です。

使うための手順

新しい Experiment を作成したところからの手順で確認します。

1. プロシージャは次のリンク先の投稿から入手できます。

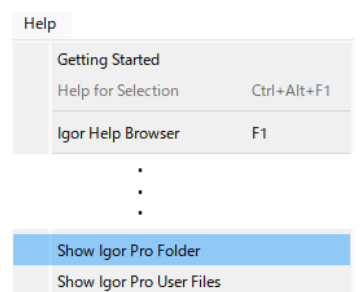
<https://www.wavemetrics.com/node/21571>

Zip ファイルを解凍し、BatchRenamer.ipf ファイルにアクセスできるようにします。



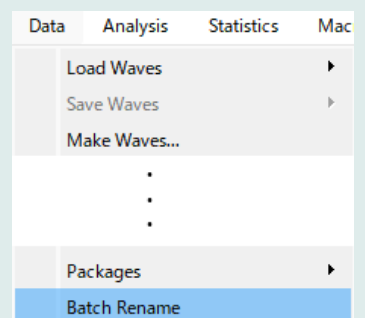
2. Igor Pro のフォルダーに簡単にアクセスするには、メニュー Help → Show Igor Pro Folder を選択します。

Igor Procedures フォルダを開いて、BatchRenamer.ipf ファイルをコピーします。



3. Igor Pro を再起動します。

Data メニューの一番下に Batch Rename という項目が追加されます。



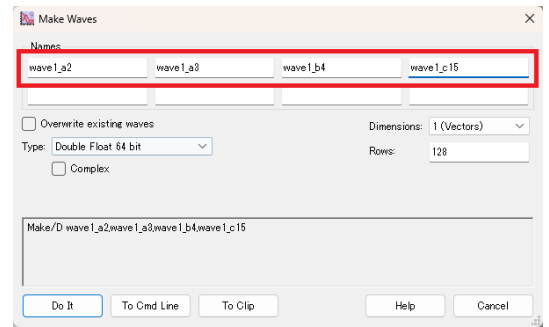
4. ここではウェーブ名で説明します。

サンプルのウェーブを作成します。
ウェーブ名の変更の手順なので、中にデータは入れません。

メニュー **Data** → **Make Waves** を選択します。

wave1_a2
wave1_a3
wave1_b4
wave1_c15

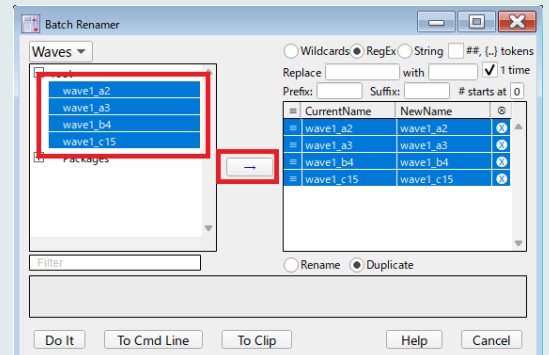
というウェーブを作成します。



5. メニュー **Data** → **Batch Rename** を選択します。

パネルの左のリストを **Waves** にし、4つのウェーブを選択して、中央の矢印ボタンで右に移動します。

Data Browser 内で右クリックしても **Batch Rename** メニューを選択することができます。



6. ウェーブ名の "1_a2", "1_a3", "1_b4", "1_c15" を一連の "00", "01", "02", "03" に変換するように設定します。

Wildcards ラジオボタンをクリックし、**##, {..} tokens** チェックボックスにチェックを入れます。

置き換える対象である文字列を **Replace** に入れます。

ここでは **1_*** と入力します。

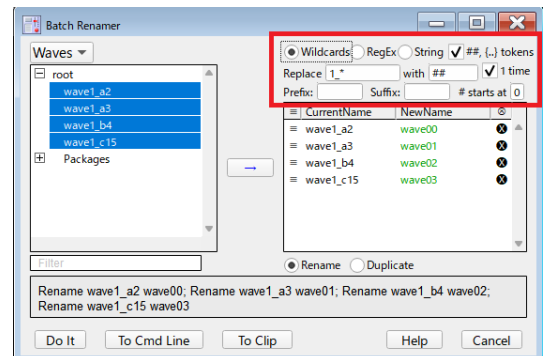
* は複数の文字を示します。

置き換える文字列を **with** に入れます。

ここでは **##** と入力します。

上のチェックボックスで **##** は2桁のシリアルであると指定したため、順番に 00, 01, 02... と置き換えられていきます。

画面下に置き換えられた結果が表示されるので、確認しながら設定します。



7. **Do It** をクリックすると、一括で名前が変更されます。

次のルールを覚えておけば、容易に変更することができます。

- * 複数文字を指すワールドカード
- ? 1文字を指すワールドカード
- # 順番に振るときの数字1文字
(## チェックボックスがオフの時は#という文字)

Prefix/Suffix はファイルの前後に番号を付けます。

starts at は番号付けの開始番号を示します。

